

バードウォッチング スキルアップ 手法の研究

バードリサーチ



動機

バードリサーチへの入会理由に、野鳥の調査に協力したいという動機を持って入会される方が多くいらっしゃいます。

バードリサーチも、遠く離れた方にも使用していただくべく、鳴き声クイズ、鳥クイズなど、オンラインで自習的なコンテンツを提供してきました。

しかしながら、初学者にとっては、一から野鳥の名前を覚え同定することは大きな壁となっていると思われます。皆さんが活躍するための効果的な補助システムを提供できないでしょうか？

目的

そこで、鳥クイズや鳴き声図鑑のデータベースの整理や強化を進め、そのデータベースを利用し、アンケート調査やテストを行い、その結果から、識別の難しい箇所や種群などの抽出を行い、バードウォッチングスキルアップの効率的な学習方法を探索しようと考えています。



実施目標

- 野鳥識別に関するアンケートやテストの実施と分析
- データベースの整備・強化
(野鳥図鑑、鳴き声図鑑、鳥クイズなど)
- スキルアップコンテンツの立上げと改良

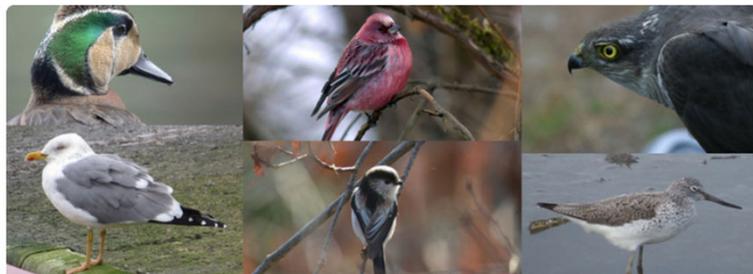
方法

・ 野鳥識別に関するアンケートや テストの実施・分析

鳥クイズには、テストの成績データが記録できるため、学習者の理解の把握や課題点などの情報が得られる可能性があります。しかしながら、これまで正答率の低い問題の抽出などには使っていましたが、十分に活用されていませんでした。そこで、別途テスト成績を評価するためにアンケートを行い成績の要因分析を行う。アンケートでは、野鳥観察の経歴、使用している用具、始めたきっかけ、野鳥観察や識別などに対する考え方等を測る予定。相互の結果の分析から、野鳥識別学習の効果を高める項目や、逆に学習の意欲を減退させる項目について抽出を行い、これからのスキルアップコンテンツの開発・改良に反映させる予定です。

・ データベースの整備・強化

野鳥の写真・ビデオ・音源などの資料を収集し、既存の資料も含めて、種群別に分別整理する。資料に対し、再同定を行い、年齢、雌雄、特徴、時期、場所、同定根拠などのデータを記載する。



期待される成果

- ・ 効果的なスキルアップコンテンツが整備される
- ・ 野鳥の画像や音声に関する識別資料が整備される
- ・ AI教師データの資料として利用・提供できる。

ご寄付の用途

- ・ スキルアップコンテンツHPの作成費
- ・ データベース強化・整備費

(予算があれば)

- ・ オンライン画像同定システム開発